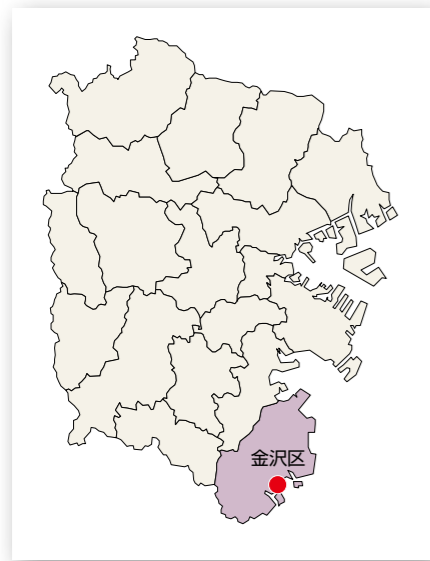


8. 金沢南部地区

静かな佇まいを残した歴史的なまちの
防災性向上を目指す

●位置図

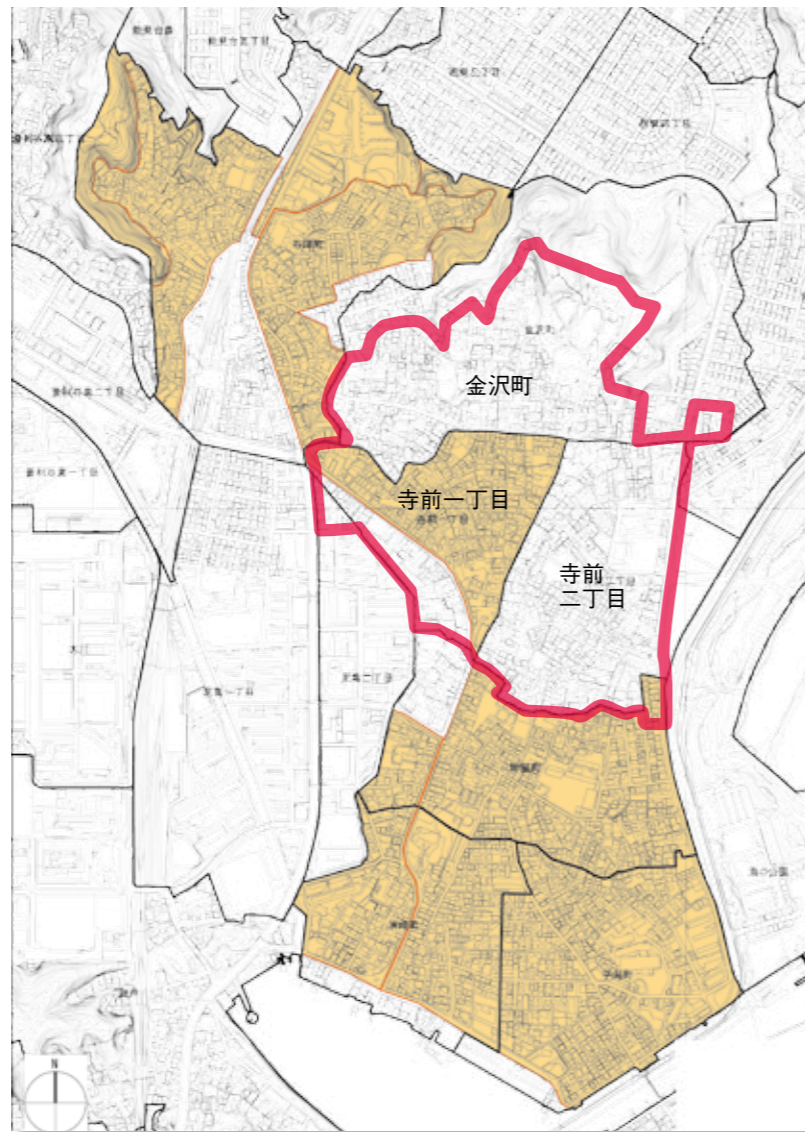


●地域特性

金沢南部地区は、国道16号・京浜急行の交通軸とシーサイドラインの間に位置する、称名寺や金沢文庫等の歴史、文化の色濃い地区である。地区内には狭い道路、行き止まり道路が多く、災害時の避難ルートが確保されていないが、古くから井戸を所有していた家が多く防災上の役割を果たしていた。



●区域図



いえ・みち まち 改善事業対象地域
協議会エリア

●地区諸元

協議会名	寺前東町・寺前西町・金沢町まちづくり協議会
協議会エリア面積	47.6ha
人口	約7,100人（H17国勢調査結果より集計・推計）
組織体制・メンバー構成の概要	役員 会長1名 副会長2名 事務局長1名 会計1名 監事1名 運営委員11名 寺前東町内会 4名 寺前西町内会 4名 金沢町内会 3名
プラン名	寺前東町・寺前西町・金沢町まちづくり協議会 防災まちづくり計画

●経緯

H15.10	第1回勉強会の開催
H17.3	狭い道路の拡幅工事竣工
H18.5	第2回勉強会の開催（新たな勉強会の始まり）
H18.6	防災まち歩き（地区内の防災上の視点から整備の具体的な改善箇所を確認）
H20.6	小型ごみ収集車の導入（生活環境の改善）、地域まちづくりグループ登録
H20.8	「寺前東町・寺前西町・金沢町まちづくり協議会」設立総会開催
H21.2	アンケートの実施
H22.7	定期総会にて防災まちづくり計画を承認
H22.11	地域まちづくり組織、地域まちづくりプランとして認定
H23.4	住宅市街地総合整備事業に着手

活動内容（活動成果）

- 平成15年10月から勉強会が始まり、20年8月までに13回開催している。
- 17年3月に狭い道路の拡幅を行い、区域内のまちづくりの機運が高まっている。
- 17年8月から「防災まちづくりニュース」を発行し、勉強会・協議会に参加していない会員にも活動内容を周知している。
- 18年6月に防災まち歩きを行い、地区内の防災上の視点から整備の具体的な改善箇所を確認した。改善箇所のうち現在改善ができる課題から取り組みを始めている。20年8月には行き止まり道路の多い金沢町で狭い行き止まり道路で小型ごみ収集車の通行実験を行うなど、生活環境の改善にも取り組んでいる。
- 20年8月に「寺前東町・寺前西町・金沢町まちづくり協議会」が発足した。
- 21年2月から防災まちづくり計画の作成に着手し、地区内の全世帯を対象にまちの課題や将来像に関するアンケート調査を行なった。
- 21年7月にアンケート結果を報告した。
- 22年11月に「寺前東町・寺前西町・金沢町まちづくり協議会 防災まちづくり計画」が地域まちづくりプランとして認定された。
- 防災まちづくり計画に基づき防災マップの検討や、狭い道路の拡幅等の事業実施に向け協議を進めている。

活動の中の工夫点

- より多くの会員の意見を聞くため、ニュースなどで、協議会への参加を呼びかけています。
防災上の取り組みだけでなく、街路樹の剪定、狭い行き止まり道路への小型ごみ収集車の導入など、生活環境の改善に向けた働きかけを行い、地権者や行政機関等と粘り強く調整しながら、幅広い取り組みを行っています。



狭い道路の拡幅



防災まち歩き



防災まちづくり計画の検討

寺前東町・寺前西町・金沢町 防災まちづくり計画

計画の目標・方針

まちづくりの将来像・基本方針

- ・災害に強く、安全で安心なまちをつくる
- ・地域で支えあう、住みやすいまちをつくる
- ・歴史と伝統を活かした、緑豊で美しいまちをつくる

計画内容の概要

災害に強く、安全で安心なまちづくりへの取組み

- ①災害に強く安全な道路にする
- ②災害時に役立つ防災広場や公園をつくる
- ③建物の安全性を向上させていく
- ④消防設備の充実と活用を図る
- ⑤地域の防災活動を活発に行う

歴史と伝統を活かした、緑豊かで美しいまちづくりへの取組み

- ①住民の生活マナーの改善を図る
- ②伝統ある街並みを守る
- ③まちなかの緑を管理する

まちづくりの重点推進項目

1. 災害に強く安全な道路にする

- まちづくり計画図の「整備の必要な道路」の整備が可能となるよう、土地・建物所有者等への働きかけを行う。
- 「特に改善の必要な道路」は関係機関との調整を図りながら検討を進める。

- 道路の安全性を確保するため、「整備の必要な道路」沿いの危険なブロック塀を中心に、改良を働きかける。



Topics

●当地区は、鎌倉時代からの歴史的な資源と景勝地として栄えた門前町であり、県立金沢文庫や称名寺など歴史的に貴重な建造物も多い地域特性を生かしつつ「防災まちづくり計画」を策定し、まちづくりを進めています。



地域で支えあう、住みやすいまちづくりへの取組み

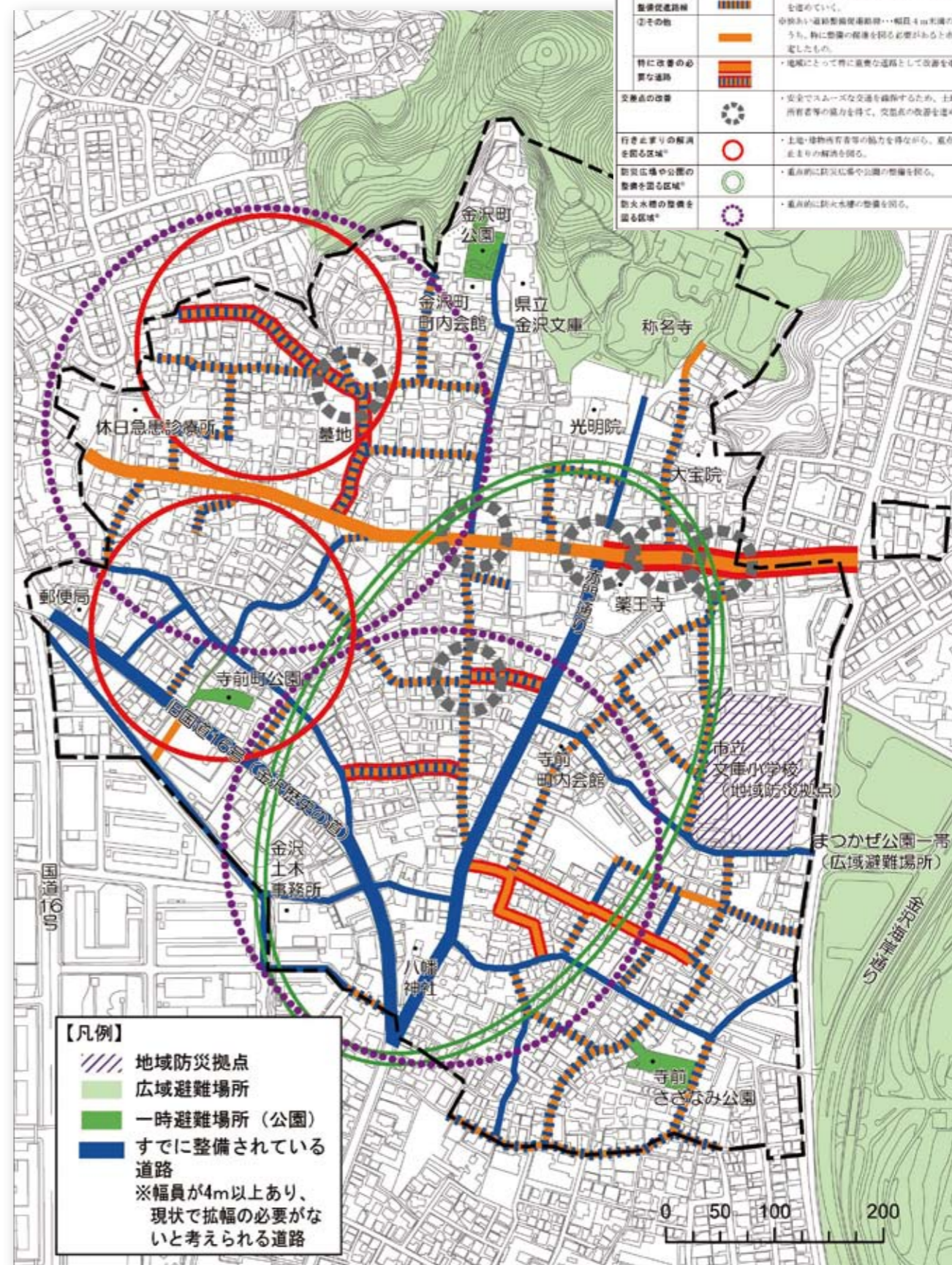
- (1) 犯罪の起きない、安心なまちづくりへの取組み
 - ①空き家対策を行う
 - ②夜間照明の充実を図る
 - ③防犯パトロールを効果的に実施する
- (2) 歩行者にとって安全な交通環境づくりへの取組み
 - ①自動車交通を改善していく
 - ②歩行者・自転車にとって安全な空間づくりを進める

2. 地域の防災活動を活発に行う

- 防災活動を今まで以上に活発にするため、3町会で協力して方策の検討を進める。
- 消防団や家庭防災員の活動をニュース等で紹介するなど、より多くの住民の防災に対する関心を高めていく。
- より多くの住民が、地域の防災活動に参加できる仕組みを考える。



計画図



（「寺前東町・寺前西町・金沢町 防災まちづくり計画」より）